



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

# びーのびーの 通信

2010年 10月

NO. 124 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

●帰り道、手をつないで夕やけこやけをうたいました♪


## こどもの救急医療のはなし ~すぐ行く?明日まで待てる?~



夜間や休日に子どもの具合が急に悪くなった時、けがをした時。  
病院に行くべきか、様子を見るべきか...どうしたらよいか困ったことはありませんか?



横浜市では林市長のもと、子育て家庭の安心と救急医療の適切な受診に向けた取り組み「みんなで支えるこどもの救急」キャンペーンが始まっています。横浜市内をまわる小児救急キャラバンによる講演会などの他に、びーのびーのある港北区では、「ココめーる」(<http://www.city.yokohama.jp/me/kohoku/sabisu/kodomo/coco/>)を使った医療情報の提供や地元の小児科医による看護教室などを予定しています。ところで、何故このキャンペーンが始まったのでしょうか?

 症状の軽い重いにかかわらず、すぐに受診したいのは親心。核家族化が進み、身近に頼れる(聞ける)人がいない不安から受診してしまう方も多いのかもしれませんが、夜間や休日に行っている救急医療は、かかりつけ医の診察時間外の急病の時に、翌日まで待てない状態の場合に利用する医療だと知っていましたか? 翌日まで待てる状態なら、お子さんの今までの病気や薬の効き具合などを良く知っているかかりつけ医に診てもらうのがベストなのです。

今、夜間や休日に受診する比較的軽症の患者が増え、救急の患者を扱う二次救急病院に軽症患者が集中し、小児科医の負担が増え、重症患者を受け入れられないなどの弊害が生まれています。

このままだと本来なら安心して受診できる地域の医療体制が崩れてしまう危険性があります。今回のキャンペーンでは、市が子育て支援団体・医療機関や医師会等と一緒に小児救急医療や電話相談の一層の充実、地域の医療機関を上手に利用してもらうための啓発活動をすすめています。

子どもにとって、一番身近にいる親が発病したときの対応を普段から考えておくことはとても大切! 近くの小児科をチェックしておくとか、看護教室に参加するとか。この機会に、いざという時あわてないですむように、気持ちも知識も備えておきたいですね。

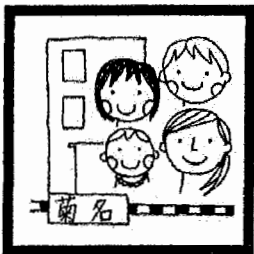
(参考:横浜市役所 HP キャンペーン記者発表資料)

びーのびーのではこれまでも港北区子育て応援マップ「ココマップ」(<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>)に、『あわてないで、おちついて! 小児救急のかかり方』などの特集で救急医療を利用する目安になるポイントや応急処置をわかりやすく紹介しています。

今年は恒例の「ココめーる」川柳コンテストのテーマを「医療・救急」として、皆さんの体験・実感を募集しますよ~(詳細は後日お知らせします) お楽しみに♪



おやこの広場  
びーのびーの



ひろばの風景



9月ももう中頃だというのに、外はとても暑い…。子どもたちはそんな暑さも気にせず、三輪車に乗ってみんなで競争。

三輪車を急に止めたRくん。ふと…空を見上げて、「うわあ～、ブルーきれいだね。」  
「白がじゃまだよ。」「ブルーはどこまでブルーなの？」とNちゃん。  
「白はどこから来たのかな？」「ねえ ねえ あのブルーの所に行きたいよ～。」  
「あれ何？」(空に飛行機を見つけて)「小さいね。」「あれ飛行機だよ。」「じゃ～あれ乗る？」  
「どうして乗るの？」「……………」「じゃ…かあさんに聞いてみよっか…」  
と話はまとまり、三輪車が動き出す。知らない間にたくさんのお話ができるように子どもたち…そんな会話を聞いて、大人たちはいつも楽しんでます。

ひろば利用案内

<入会金> …… 1000円  
1ヶ月フリーパス …… 2100円/月  
1回利用料 …… 300円/回  
マタニティ利用料 …… 200円/回  
ビシター利用料 …… 500円/回

- ◆0～3歳の子どもが対象です。
- ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
- ◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
- ◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

※入会金は、1家族初回のみ。  
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

【開館時間】  
月・水・木・金 9:30～16:00  
火曜日 13:00～16:00  
第3土曜日 10:00～14:00

【休館日】  
第3土曜日以外の土曜日・日曜日  
祝日・年末年始・特別休館日

ひろばのイベント、紹介します♪ その1



ひろばでは、毎月イベントを企画して行っています。今月は4月から新しく始まった「お外でひろば」です。一般の方も参加できます。(詳細は右ページ) みんなで一緒に遊ぼうね!

4月・6月・8月・10月…の偶数月の月1回、「お外でひろば」をやっています。4月は、あいにくの雨でしたが、室内で新聞ビリビリやぶり→ビリビリ新聞をゴミ袋に入れ、新聞ボールで「ポーン!!」。お外で遊べない分、少し発散できたかな～。6月は、桜田公園へ。主に砂場でお山・トンネル・川作り。私が率先して水を運び、多少の泥んこも気にしないで、遊びました。8月は、あまりの暑さで、公園行きを断念し、ひろば前の水遊びに変更。いつもは、半分ぐらいの水の量のちびっこプールもこの日は、源泉かけ流し状態+頭上からホースの滝水…そこで1時間たっぷり遊びました。

ひろばやお家では、ちょっとできない遊び…一緒にしませんか? 遊びのマイスター 真壁 佳緒里

～参加者から～

「お外でひろば」ではスタッフの方が遊びやすい雰囲気を作ってくれたので娘はおもいきり泥んこになって遊んでいました。友達やひろばのスタッフと一緒に公園に行けるだけでもテンションがあがるようです。また、母親だけで子ども二人を公園に連れて行って遊ばせるのはとても大変な事だったのですが皆で行けるので気楽に参加することができました。(親子ボランティア H)



～親子ポラと会員ママのつぶやき～

7月はパパの実家に帰省した真央。広い公園やミニ動物園などが近所にあり、また海に温泉と大満足でした。が!!!往復の新幹線は壮絶でした…悪魔が乗り移ったかのような暴れっぷり、ひたすら仰げ反り大泣きで、主人は大変なショックを受けた模様。帰省は空いているシーズンに限る、と改めて痛感したのでした。と、悪魔のままでは終わるので我が子が哀れなので続きです。その1週間後、従姉の結婚式に参列したのですが、5時間の長丁場、グズることなく過ごせた真央。親戚たちもビックリ!まさにミラクル真央だったのでした。♪ (真央ちゃん(1歳9ヶ月)のママ)



# グループ保育の風景



夏休みを終えて一皮むけたようにまたひとつ、ぐんと成長したゆーのっ子たち。朝のママとの別れ際とか、何か気分の乗らない朝など泣き出すとなかなか止まらなかったのに「え!?今の涙は演技ですか!?!」と疑いたくなる様な切り替わりっぷり。それぞれに遊びたいことをみつけ自然に遊び出す、そんな朝の始まりです。

そして今までとは遊び方も少しずつ変わってきています。まわりのお友達にも関心が出てきて、一緒にやりたい、とかマネしたい、とか同じ物を持ちたいとか。その結果、共有する喜びもあるけどケンカになることもしばしば。「それ私の〜!」「絶対貸さない!」少し前なら強く相手に出られるとフェイドアウトしていた子も勇猛果敢に向かっていきます。そういった1人1人のちょっとした変化がまた人間関係の厚みを増してくれています。

この子たちをみていて、みんな偉いな!と思う私です。だってみんなあきらめませんから。そんなパワーのぶつかり合いがまたお友達関係を深くしていったる今日この頃です。(N)



- 2日(土) 10:00~14:00 バザー&親子フリマ 是非ご家族揃ってお越しください。雨天時は規模を縮小してひろば内で行います。
  - 15日(金) 13:30~ お外でひろば 親子で一緒に公園に出かけましょう。遊びのマイスター真壁が同行します。汚れてもいい服装で。雨天中止。 予約:不要 参加費:50円
  - 20日(水) 10:00~11:30 子育て相談日 臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。
  - 21日(木) 11:30~ お話会 元気な子も集まれ! まずは気軽に参加してね。
  - 27日(水) 13:30~ 赤ちゃん体操 赤ちゃんとうったりと優しく触れ合いながらの体操です。体操の後はお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。 要予約:10組 参加費:300円
- ☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。  
 ☆火曜日の開館時間は13:00~16:00です。  
 ☆今月の助産師がいる日は、7日(木)午前、21日(木)午前です。お気軽にご相談を。(不在の場合もありますので、ご了承ください。)

## 10月 Calendar

月	火	水	木	金	土
				1	2 バザー 10:00 14:00
4	5 13時開館	6	7	8	9
11	12 13時開館	13	14	15 お外で ひろば 13:30~	16
18	19 13時開館	20 子育て 相談日 10:00~	21 お話会 11:30~	22	23 10:00 14:00
25	26 13時開館	27 赤ちゃん 体操 13:30~	28	29	30

☆毎月第3土曜日を閉館としておりますが、16日は区民祭り出店のため閉館とし、今月(10月)に限り、誠に勝手ながら第4土曜日23日(10:00~14:00)を土曜開館日とさせていただきます。

### フリーパスを知っていますか?

フリーパスとはふつうは1回300円のひろば利用料が1カ月毎日ひろばに行っても2,100円ポッキリのお得なパスのことです。(1日から購入可、月末まで使用できます。)  
 ひろばは火曜日午前を除く、9時半から16時まで何時にきて何時に帰っても自由です。  
 菊名ひろばは駅から徒歩2分なので、お買い物の帰りにランチを食べにちょっと寄って帰るなんていうこともできます。ランチは商店街のお店にも頼めるので、詳しくはスタッフにお聞きくださいね。

### ふるさと港北ふれあい祭り

たくさんの模擬店や、キャラクターショーなどもある盛大なお祭りです。びーのびーののブースはエコバック作り、お菓子釣りなどをやります。  
 日時: 10月16日(土) 9:30~15:15  
 場所: 新横浜駅前公園(新横浜駅徒歩7分)  
 荒天の場合屋内でステージのみ実施。  
 順延はなし。その場合びーのびーの出店はなくなります。

# びーのびーのの活動って？

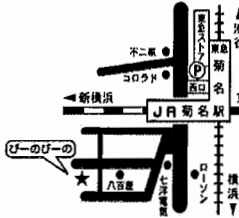
NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

## 拠点

### 親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

#### ◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。http://www.bi-no.org/



〒222-0021  
横浜市港北区篠原北 1-2-18  
TEL 045-439-7447  
FAX 045-439-7448

- ◆開館時間◆  
月・水・木・金 9:30～16:00  
火曜日 13:00～16:00  
第3土曜日 10:00～14:00
- ◆休館日◆  
第3土曜日以外の土曜日  
日曜日・祝日・年末年始  
特別休館日

東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

### 港北区地域子育て支援拠点 どろっぶ

#### ◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

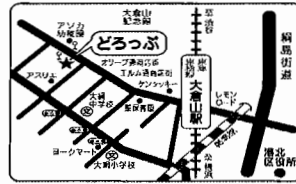
2006年3月開設。0歳～6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。http://www.kohoku-drop.com/

- ・ボランティア体験講座「ボラリーグ☆こうほく」
- ・「港北区子育て応援メールマガジン ココめ～る」

#### ◆横浜市子育てサポートシステム港北区支部事務局

地域の中で子どもを預けたり、預かったりすることで人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援をめざす「横浜市子育てサポートシステム」の港北区支部事務局として2010年7月より運営。

(月～土曜日 9:00～17:00・専用 TEL 045-547-6422)



東急東横線大倉山駅徒歩10分  
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037  
横浜市港北区大倉山 3-57-3  
TEL 045-540-7420  
FAX 045-540-7421

- ◆開館時間◆  
火～土曜日 9:30～16:00
- ◆休館日◆  
日曜日・月曜日・祝日・  
年末年始・特別休館日
- ◆登録料・利用料◆ 無料

## 事業

#### ◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2～3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので火曜日の午前にも実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

#### ◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)  
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)  
港北区および周辺地域の園情報を掲載

#### ◆菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

#### ◆ウェブサイトの編集・制作・運営

##### ・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

##### 〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。  
http://www.kouhokushakyo.or.jp/

#### ◆わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援作りのための場づくりを支援。

## 法人事務局

### ●NPO法人

びーのびーの事務局  
正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

## 関連法人事務局

●NPO 法人子育てひろば  
全国連絡協議会事務局  
全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

## 編集後記

熱性けいれんで意識混濁の息子をみて気持ちが動転した昔。母になるとは、自分自身の精神の鍛錬の連続だと感じました。子どもの健康を守ることをみんなで考えていきたいですね。(お)

## びーのびーの通信

No.124

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子  
＜編集＞ 米本真貴子 白瀧宏子 今井幸子 高橋直子  
原美紀 牧谷泰子 山田弘美 戸松綾子  
＜イラスト＞ 山田弘美 小林 洋子 牧谷 泰子



今月の1ポイント:今年のインフルエンザワクチンは新型と季節性A型B型の両方に有効です。

## よねもと耳鼻咽喉科

・・・ベビーカーでの来院可・・・

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00～1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00～7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

TEL 045-434-3347

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘16-16 YKビル3F

## 伝言板

## ★ だいいん 夢祭り ★

恒例『だいいん夢祭り』を今秋も開催します！焼きそば、焼き鳥などの屋台やフリーマーケットが出店、餅つき、木工教室も行われます。ぜひお越しください。

【日時】11月7日(日)9時半～16時

不動産売買・賃貸・新築・リフォーム・小工事



横浜市港北区新吉田東 8-35-1 TEL045-542-5410